

広報

かまいし

—特集—

まちを守るHERO



幼年消防フェスティバルで消防体験をする釜石こども園の園児
3ページにも写真を掲載しています。



①～④ 幼年消防フェスティバル。消防車・救急車の乗車体験や消防服の試着体験、ポンプ車を使用しての消火体験などを行います。
 ⑤ 水難救助隊の訓練風景。5人1組のチームで、海底の状況調査を行いました
 ⑥⑦ 釜石消防署で行われている消防訓練風景。⑥ 消火へと向かう隊員
 ⑦ 現場の情報収集、状況分析を行う指揮隊



私の39年の消防人生の中で印象に残っているのは、東日本大震災、尾崎半島の林野火災の2つです。東日本大震災の時は、大槌消防署の配属でした。なんとか命は助かり、次の日から救助活動や消火活動にあたりました。疲労も見えてきた3日目に大槌の消防隊が駆け付けてくれた時は、こんなに早く、遠くから来てくれたんだと非常に胸を打たれました。そこで、我々も負けるわけにはいかないと、山火事の消火活動や救助活動にさらに力が入りました。

平成27年の尾崎半島の林野火災の時は、現場の指揮隊として従事しました。消防活動の中で感じたのは消防団をはじめ、地域の皆さんの協力体制です。船を使用しての資機材の運搬など、消防活動に大きく貢献していただきました。また、県内11の消防本部からも応援に駆けつけていただき、市町村同士の連携の大切さを感じました。

令和8年度からは県内10消防本部共同で「いわて消防指令センター」の運

用を開始します。これにより、これまでの教訓から学んだ市町村間の応援体制を確立し、大規模災害などの連携をスムーズに行うこともできます。災害時に最も重要なのはチームワークです。そのためには、お互いの粗を探すのではなく、得意な分野を引き出しあい、みんなで同じ方向を向いて起きた事案に立ち向かう。そうした姿勢で臨むことが確実な災害への対応につながると感じます。私も現場を指揮する立場として日々の訓練から、みんなが納得して行動ができるよう、声掛けをしています。

消防活動や救急救助が業務の中では花形のように目立ちますが、これらはなるべく起きないほうが、まちにとつては一番いいです。そのため、なるべくこうしたことが起きないように予防する、また起きたとしても被害を最小限にすることが最も重要です。そのため、必要な予防を行い、もしも災害が起きた時に署員一丸となって対処できるよう、これからも取り組んでいきます。

一丸となつて
災害に立ち向かう

釜石消防署 署長
駒林 博之 さん



一特集 まちを守るHERO

火事や救急などの緊急時に頼りになるのが、消防隊員。普段接する機会はあまり多くないかもしれません、消防隊員たちは、いざという時のために、日頃から訓練や普及活動を行っています。

今回の特集では、私たちの命を守る消防隊員や地域に必要不可欠な役割を果たしているまちの消防団員にお話しを聞いてきました。

取材を通して見えてきたのは、「自分たちのまちは、自分たちの手で守る」ということ。今回は、まちを守る人たちの想いをお伝えします。

～愛する地域を守るために～

胸に秘める熱い

炎

警防隊員・予防技術員

藤井 陽良 さん (31)=釜石消防署勤務

消防隊員の仕事は常に危険と隣り合わせです。その中でも自分たちは生きて戻らなければなりません。そのため現場では視野を広く持ち、けがをしないことを心掛けています。各現場ですべてが同じ状況ということは無いので、通報の様子を聞いて向かう車内でイメージを膨らませ、現場で臨機応変に対応できるようにしています。人命救助がもちろん最優先ですが、財産が少しでも残ってもらえばという意識でも取り組んでいます。

現在、釜石消防署では市内の幼稚園・保育園を対象に消防の仕事や火事の危険性を伝える「幼年消防クラブ」を組織しています。そこで私は教える立場となり、自分が消防士になったきっかけも幼い頃に見た「消防士のかっこいい姿」だったことを思い出しました。幼年消防クラブの子どもたちにも「火事に気をつけないといけないな」と思ってもらうと同時に、頭の片隅にでも「小さい時に消防署行ったなあ」と印象に残ってもらえばうれしいです。

今年で入庁から13年目を迎え、上の人と下とをつなぐ立場になりました。これからは間にうまく入ってバランスを取り、チームがより良い行動をできるように周りに目を配っていきたいと思います。

通信指令室員

岩崎 大輔 さん (37)=釜石大槌地区消防本部勤務

通信指令室は、119番通報を受けたら必要な情報を聞き取り、隊員がすぐに現場に駆け付けられるよう、つなぐことが役割です。

通報者は、気が動転していることがあるので、まずは落ち着かせるように心がけています。聞き取り方も工夫しており、相手が「Yes or No」で答えられるような質問を行うことや、勉強会や本を参考にするなど、円滑に現場につなげられるようにしています。

現場に駆け付ける隊員にも、必要な情報を届けられるように意識しています。私も2年前までは現場にいたので、その時にこういうことを聞ければ動きやすいなと思っていたところを伝えるようにしたり、出動しやすいように指令を出しています。

現在はネットワークが発達した関係で、通報者が場所を詳しく言えないような状態でも、携帯電話のGPSで大体の場所を知り、駆け付けることが可能です。不測の事態に対応できるようになった反面、間違い電話による出動も増えています。仮に間違い電話をかけてしまった場合は無言で切ったりはせず「間違います」と言ってもらえば幸いです。そうすることで、本当に救護を必要としている人に迅速に対応できるので、ご理解をお願いします。



私たちの命や財産などを守るために、日々訓練に励む消防隊員。

そんな消防隊員にも年齢や階級、持っている資格などで役割があります。

今回は、それぞれの立場の皆さんに、仕事に込める想いを聞きました。

水難救助隊員

三浦 祐規 さん (26)=釜石消防署勤務

水難救助と聞いて皆さん気が思い浮かべるのは海上保安庁だと思うのですが、我々も通報が入ったらすぐに現場に駆け付けます。優先すべきは人命救助なので、先に着いたほうから調査を開始し、後から連携するような形です。私も消防に入るまでその存在を知りませんでしたが、海がある釜石では水の事故が多いため、自分の仕事の幅を増やす意味でも「潜水士」の資格を取り、水難救助隊に入りました。実際に釣りをしている人が転落して、泳いで救助したこともあります。特に水温が低くなるこの時期は、生命にかかわる危険性が高まるので、1分1秒でも早く駆け付けられるように準備しています。

水難救助隊は釜石を含め、県内に2つの自治体にしかありません。その中でも釜石は月に2回、休日や非番の職員が集まり、実際の海で訓練を行うなど熱心に取り組んでいます。今年も新たに3人が水難救助隊に入隊しました。

もしもの時は我々が駆け付けますが、事故を未然に防ぐためにも、予防や事前の準備が大切です。海や川へ行くときは、ライフジャケットの着用を心掛けることや複数で行くなど、もしもの時のことを考えて行動するようにしましょう。



救急救命士

加藤 里梨 さん (21)=釜石消防署勤務

一関市出身で、医療ドラマに出てきた救急救命士の姿に憧れ、救命士の資格が取れる専門学校に通っていました。2年生の時に行った病院実習に消防士の方が来ていて、その人から話を聞いていくうちに消防士という仕事に興味を持つようになりました。そこから縁があって釜石に来ることになりました。

現在は、消防学校を卒業し釜石消防署に勤務しています。入庁するまでは、釜石には遊びで1度しか来たことがありませんでしたが、住んでみると気さくな人が多いなと思います。職場の皆さんも初めは規律にあふれたピリピリした感じなのかなと思っていたが、アットホームな雰囲気で声をかけてくれてうれしいです。まだ現場には行っていませんが、年明けから始まる救命士の研修などを経験し、より現場でもスムーズに動けるように頑張りたいです。

地域の方と交流する機会があったのですが、その時にも「女性の救命士さんが処置をしてくれて安心した」「女性の方だと接しやすかった」とおっしゃっていたので、そういう部分で自分が与えられるものがあるんだなと思いました。これからは、自分もそのように親しみを持たれるような信頼される隊員になりたいです。

平穏な日常に感謝するように

祖父母の家が釜石にあったため、住んでいた東京を離れ5年前に移住しました。今では釜石の生活にも慣れ、畑をしたり、海、山、川へ行ったりしています。自然を身近に感じられるのが釜石のいいところです。

消防団には、町内会の集まりで分団長に声を掛けられ、3年前に入団しました。肉体派のイメージがありましたら、入ってみると、アットホームな雰囲気で受け入れ

てもらいました。幅広い世代の方と趣味の話をしたり、自分が知らない昔の釜石を聞けることも楽しめます。

消防団に入ってからは、1日の終わりに「今日も何もなく終わることができて良かった」と平穏な日常に感謝するようになりました。そんな日常を守り、いざという時にスムーズに動けるよう、機器の扱い方や対応などを事前に学び備えていきたいと思います。



普段は陶芸家として活動。
地域や学校のイベントで教えることも

消防団活動が生活の一部に

母が消防団に所属している関係で、震災の時から屯所に来るなど、身近なところに消防団がありました。自然と消防団活動やボランティア活動に参加していくうちに、気づいたら消防団に入団していました。今では、消防団活動は生活の一部のようになっていて、集まりがあれば参加しています。

現在は、毎月7がつく日に地域の見回りや点検活動に励んでいます。平成28年には北海道で行わ

れた全国の女性消防団員1,000人以上が集まる研修にも参加しました。他の地域では小学校や保育園などに行って、消防に係る啓発活動を女性消防団がしていると知り「他の地域はこういう活動をしているんだ。釜石でもこういう活動はできるな」と勉強になりました。

アットホームな雰囲気で取り組んでいるので、同世代の方、女性の方も大歓迎です。ぜひ入団ください！



第7分団1部(栗林地区)
小笠原千晶さん



男性団員と変わらず消火訓練にも従事(右)



まちの頼れる消防団員

消防隊員と一緒に地域の安心・安全を守っているのが消防団員です。消防団員は、火事や災害などがあったときに駆け付けてくれる頼れる存在です。ここでは熱心に活動されている3の方にお話を聞いてきました。



第1分団1部
(東前・新浜町地区)
笛山将人さん



東前太神楽でも次代を担う存在として活躍

祭りでお世話になっている地域に恩返しを

消防団に入団したのは、小さい頃から参加している「東前太神楽」で消防団に入っている人が多く、誘われたことがきっかけです。現在、住んでいる地区は違うのですが、毎月7日に集まり、地域の見回り、消火器や水門の点検などをしています。

3年前に、初めての火災現場を経験しました。実際の現場は、なかなか思うように体が動かなかつたですが、最前線で消火活動を行いました。それまでも消火の演習

はしていましたが、実際の火事は全然違うものだと感じ、改めて火事の恐ろしさや予防の大切さを痛感しました。そこからは防災無線の音にもさらに敏感になりました。

以前住んでいた地域に大人になってから、こうして役に立ててうれしいです。祭りや消防団活動を通して地域を盛り上げるとともに、お世話になっている地域の皆さんに恩返しできるよう、これからも一生懸命、貢献していきます。



令和6年 釜石市消防出初式

日時 令和6年1月14日(日)
9時~11時

9時:式典
第一会場(釜石市民ホールTETTO)
10時45分:分列行進
第二会場(ホテルクラウンヒルズ付近)
※荒天時、災害発生時は中止となる場合があります

問い合わせ
市消防課 消防団係
☎ 22-2525

ありがとうございます

11月27日

初対面の4人が連携し釣り人を救助

表彰を受けた方々(写真左から)

内館茂さん 佐々木秀雄さん
片桐一哉さん 日高陽一郎さん



新浜町の防波堤から海に転落した釣り人を付近にいた4人が連携して救助しました。転落した男性は、迅速な救助により命に別状はありませんでした。4人には釜石海上保安部・釜石大槌地区消防本部からそれぞれ感謝状が送られました。

岩手消防団応援の店

に登録しませんか

地域を守るために活動している消防団員の皆さんに特典や割引などのサービスを提供し、消防団活動を応援する取り組みが始まっています。協力していただける事業者は、市消防課にぜひご連絡ください。



現在の登録事業所

店舗名	サービス内容
レンズセンターコティ	眼鏡一式10%引き(団員)
岩手ダイハツ釜石店	車検・点検の基本料金10%引き
呑み食い処 宗次郎	利用金額の5%引き(団員、同伴者)
料亭 幸楼	1人につき1杯(本)サービス お屋:ウーロン茶 夜:浜千鳥のお銚子

※サービスの利用には制限があります。詳しくは二次元コードからご覧ください

問い合わせ 市消防課 ☎ 22-2525

この冬は省エネアクション！



地球は、太陽の光によって表面が温められます。そして、温室効果ガスが、温められた熱の一部を逃がさないようにしているので、温かく保たれ、生物が生きられる環境ができます。このガスが増えすぎて熱がたまり、気温があがってしまった状態が、地球温暖化です。今年の夏、釜石も暑かったです。日本の平均気温は1898年以降で最も高くなりました。

この地球温暖化を食い止めるためには、温室効果ガスで最も多い二酸化炭素の排出量を一人一人が減らしていくことが重要です。この冬、いつも以上に省エネを心掛け、地球にも家計にも優しく過ごしましょう！



- 【例】・使っていない家電、照明はこまめにオフ！
・服装を工夫して暖房を控えめに！
・入浴は間を開けずに、追い炊きの回数を減らそう！



県の温暖化対策サイト
いわてわんこ節電所

問い合わせ

市生活環境課 環境保全係
☎ 27-8453



市のホームページ

問い合わせ

市総務課 職員係 ☎ 27-8411



この冬、帰省するご家族・ご友人にお知らせください！

いわておかえり年末年始キャンペーン

県は、この冬、県外から帰省する人を対象に、岩手で働く魅力をPRする「いわておかえり年末年始キャンペーン」を実施します。

期間中に県公式の就職情報サイト「シゴトバクラシバいわて」に新規登録いただいた人の中から抽選で「いわて牛五ツ星」などの県産品をプレゼントします。県外のお子さんなどにぜひお知らせください。

対象 県外在住の人

期間 12月23日(土)～1月21日(日)



シゴトバクラシバ
いわて

問い合わせ 県定住推進・雇用労働室 ☎ 019-629-5588

令和5年分給与支払報告書の受け付けが始まります

提出・問い合わせ

期間 1月4日(木)～1月31日(水)(土・日曜日、祝日を除く)

市税務課 資産税係 ☎ 27-8489

土地・家屋に変更があつたときは連絡を忘れないでください

償却資産とは 土地の使用状況が変わったり、家屋を解体したときは、工具、器具、備品などです。具体的には駐車場、路面舗装、フェンス、看板、ルームエアコン、応接セット、パソコンなどが該当します

申告方法 令和6年1月1日時点での市内に償却資産を有する事業所や個人事業主は、忘れないで償却資産を申告してください。

期間 1月4日(木)～1月31日(水)(土・日曜日、祝日を除く)

前年度申告があつた人には、市税務課から申告書などを送付します。初めて申告する人は、市税務課資産税係にお問い合わせくださいが、市のホームページをご覧ください。

償却資産申告書の受け付けが始まります

市のホームページ

【7万円給付】物価高騰対応重点支援給付金

エネルギー・食料品価格等の物価高騰による負担を軽減するため、住民税非課税世帯へ給付金を給付します。

対象 住民税非課税世帯（令和5年12月1日時点で、釜石市住民基本台帳に記載され、世帯員全員の「令和5年度分の住民税均等割」が非課税である世帯）

※住民税が課税されている人の扶養親族のみで構成される世帯は対象外です

給付額 1世帯当たり7万円

申請方法 該当する世帯へ市から案内を順次、郵送しています

「支給のお知らせ」が届く世帯…申請は不要です。口座変更や受給辞退などの申し出がなければ、過去に市からの給付金を受給した口座に給付金を振り込みます

「確認書」が届く世帯…確認書の返送が必要です。内容を確認の上、必要事項を記入し同封の返信用封筒で市地域福祉課に返送してください

令和5年6月2日以降に釜石市に転入した人がいるなどの理由により、課税状況が分からない世帯の場合は、申請が必要です。案内に同封した申請書に必要事項を記入し、同封の返信用封筒で市地域福祉課に返送してください。

申請期限 2月29日(木)

問い合わせ 市地域福祉課 地域福祉係 ☎ 22-0177



市のホームページ

「大震災かまいしの伝承者」(第4期)を募集します

市は、東日本大震災の出来事や学んだ教訓など、必要な知識を身に付け、震災を忘れることなく将来に語り継いでいく「大震災かまいしの伝承者」(第4期)を募集します。

応募要件 大震災の出来事を語り継ぐことに意欲があり、次の基礎研修会に参加できる人

※年齢や経験などは問いません

基礎研修会 日 時……1月28日(日) 9時～12時 (8時30分受付開始)

会 場……鵜住居公民館 (鵜住居町2-901)

内 容……伝承者としての自己啓発、共通認識の習得などを目的とした基礎研修

※基礎研修修了後、「伝承者証」をお渡します

※「伝承者証」を発行された人には、今後順次開催する「ステップアップ研修(任意)」の案内を送付します

応募方法 応募申込書に必要事項を記入し、市震災検証室または各地区生活応援センターへ持参するか、郵送、メール、FAXで提出してください

募集要項、申込書は、市震災検証室、各地区生活応援センター、いのちをつなぐ未来館に備え付ける他、市のホームページからダウンロードできます

応募期限 1月10日(水)

申し込み・問い合わせ 市震災検証室 ☎ 026-8686 只越町3-9-13 (第4庁舎2階)
☎ 27-8438・FAX 22-6040 ☐ sougou@city.kamaishi.iwate.jp



市のホームページ

新型コロナワクチン接種のお知らせです

令和6年3月までは無料で接種できます

予防接種法上の特例臨時接種が終了するため、無料接種期間は令和6年3月で終了する予定です。

1回のみ接種し初回接種の全てを終えていない場合でも、4月以降の2回目接種は有料となる見込みです。特に、乳幼児の場合は初回接種が3回目まで必要です。接種を希望する人は、早めにご予約ください。

予約・問い合わせ 市新型コロナワクチン接種推進室 ☎ 22-4567 ☎ 22-4568

市民のひろば



すこやか アイドル



いわさわ はると
岩澤 春澄くん
(2歳)
ハルの笑顔でみんな幸せ
いつもありがとうございます♡

こりん そうすけ
小林 蒼佑くん
(2歳)
いつもニコニコなそうちや
ん。元気に大きくな~れ!

ふじとう おうひ
福士 桜陽くん(0歳) さくらちゃん(2歳)
ずっと仲良しな2人でいてね!

ふじわら りく
藤原 莉玖ちゃん
(2歳)
いつも元気なりく。
大好きだよー!

「すこやかアイドル」では、お子さんの笑顔とご家族のメッセージを紹介します。1~5歳くらいのお子さんの写真を広報に掲載しませんか?
市広聴広報室(☎ 27-8419)または
市のホームページからご連絡ください

マイナンバーカードを使って コンビニで各種証明書が取得できます



取得できる証明書	手数料	利用できる人	備 考
①住民票の写し	300円	釜石市に住民登録している人	・本人、同一世帯員のみ取得可能 ・個人番号や住民票コード入りは取得できません ・除票は取得できません
②印鑑登録証明書	300円	釜石市に印鑑登録している人	・本人分のみ取得可能 ・印鑑登録証では取得できません(マイナンバーカードのみで取得可能)
③所得課税扶養証明書	300円	釜石市に賦課期日(誕明年度の1月1日)時点および取得時点に住民登録している人	・本人の現年度分のみ取得可能 ・過年度分は取得できません ・所得の申告をしていない人(被扶養者を含む)は取得できません ・申告して間もない人や税額の変更があった人は、変更後の内容が反映されるまで、一定期間を要します
④戸籍証明書 (全部・個人事項証明書)	450円	市内に本籍がある人※1	・本人、同一戸籍の人の分のみ取得可能 ・除籍、改製原戸籍は取得できません
⑤戸籍附票の写し	300円		・本人、同一戸籍の人の分のみ取得可能 ・除附票、改製原附票は取得できません

※1 住民登録が釜石市ではない人は、あらかじめコンビニのマルチコピー機で利用登録申請が必要です

利用時間 ①~③ 6時30分~23時 (12月29日~1月3日を除く)
④、⑤ 8時30分~17時15分 (土・日曜日、祝日、12月29日~1月3日を除く)
◆手数料は市窓口と同じ料金です



詳細は[こちら](#)

問い合わせ 市市民課 市民登録係 ☎ 27-8450 市税務課 市民税係(所得課税扶養証明書に関して) ☎ 27-8481

こども はぐくみ 通信



令和6年4月 保育所等への入所申し込み(2回目)を受け付けます

募集期間 1月4日(木)~1月31日(水) 8時30分~17時15分 ※土・日、祝日を除く

- 対象 ①1回目(11月1日~30日)の申し込みができなかった人
②市外に転出予定で、転出先で保育所等への入所を希望する人
③2月29日(木)までに市外から転入予定で、保育所等への入所を希望する人

※3月以降に転入予定の人は、現在お住まいの市町村で手続きをしてください

※1回目に申込んでいる人は、手続き不要です

申込方法 「教育・保育給付認定申請書」と「保育所等入所申請時の児童の様子」に必要事項を記入し、保育の必要性を証明する書類を添えて、市子ども課にご提出してください。必要書類は、市子ども課に備え付ける他、市のホームページからダウンロードできます。



市のホームページ

問い合わせ 市子ども課 次世代育成係 ☎ 22-5121

宮古児童相談所巡回相談を実施します

子どもの養育や療育についての助言・指導の他、必要に応じて心理学的判定を行います。

日 時 1月18日(木)10時~15時

会 場 市保健福祉センター2階 はぐくみルーム

申込方法 電話または窓口でお申し込みください 申込期限 12月28日(木)



ヤングケアラーを知っていますか?

家族にケアを必要とする人がいる場合に、本来大人が担うような家事や家族の世話、介護、感情面のサポートを日常的に行っている子どものことをいいます。

家族の支え合いは大事です。だけど…

責任や負担の重さにより、「学校に行けない」「勉強や自分の時間がとれない」など、影響が出てしまうことがあります。

こころやからだに不調を感じる程の重い負荷がかかっている場合は、少し注意が必要です。

ヤングケアラーかもしれないと思ったら、連絡・相談をしてください。

ヤングケアラーについて
詳しくは[こちら](#)



市のホームページ

子育てや親子関係に悩んだら……



LINEで
相談



“親子のための”相談LINE



電話・対面
で相談



子ども家庭総合支援拠点

申し込み・問い合わせ 市子ども課 子ども福祉係 ☎ 22-5121



11月4・5日 第53回釜石市民芸術文化祭【釜石市民ホールTETTO】

芸術の秋 研さんの成果を披露

市民の芸術作品が一堂に会する恒例の「芸文祭」。ダンス、バンド演奏などが披露されたステージ部門、写真や絵画をはじめ、俳句や盆栽、山野草といった多彩な分野の作品が並ぶ展示部門が観客を楽しませました。



11月17日 野田市長退任【釜石市役所】

震災からの復興を牽引



4期16年間にわたり市長を務めた野田市長が多くの方に見送られ市役所を後にしました。

11月20日 小野市長初登庁【釜石市役所】

誇るべき郷土を市民とともに創る



多くの職員から出迎えを受ける小野市長

神林選挙管理委員長から当選証書を受け取る小野市長（11月13日）

11月18日・19日 海と希望の学園祭 in Kamaishi【釜石市民ホールTETTO】

ますます広がる東大との連携の輪

当市と連携する東京大学大気海洋研究所、社会科学研究所、先端科学技術センターに加え、生産技術研究所が新たに参加し、東京大学の4つの所長が一堂に会した全国初となるトークイベントを開催しました。

この他、最先端の研究内容が披露された各種講演や、展示・体験コーナーを通じて、子どもから大人まで「学び」が溢れる楽しい2日間となりました。



11月19日 釜石東ロータリーカップ 第5回釜石市小学校対抗タグラグビー大会【釜石鵜住居復興スタジアム】

昨年に続き鵜住居小が頂点に

市内の各小学校とシーウェイブスジュニアの全16チーム・144人が参加してタグラグビー大会が開催され、晴天に恵まれたスタジアムで熱戦を繰り広げました。

今年は、「鵜住居ウォーリアーズ」が決勝トーナメントを勝ち抜き「小佐野バーバリアンズ」との決勝戦を制しました。



おめでとうございます

令和5年 秋の叙勲

叙勲は、国家または公共に対し功労のある方、社会の各分野で優れた行いをした方などを国が表彰するものです。令和5年秋の叙勲を受けた方を紹介します。



松坂 喜史さん
旭日小綬章

多年にわたり釜石市議会議員を務められました



八島 良幸さん
瑞宝小綬章

多年にわたり県立病院の院長を務められ、現在は釜石のぞみ病院で地域医療に貢献しています



洞口 博夫さん
瑞宝単光章

多年にわたり工業統計調査員を務められ、現在も各種統計調査に従事しています

11月8日 【盛岡市都南文化会館】

岩手県交通安全ポスターコンクール最優秀賞受賞

小佐野小学校6年 及川紗良さん



小佐野小6年及川紗良さんが、岩手県交通安全ポスターコンクールの小学校高学年の部で、最優秀賞を受賞しました。また、小学校低学年の部では、同小2年東紀壱さんが佳作、中学校の部では、大平中1年中嶋真帆さんが優秀賞、同中1年川畠絢香さんが佳作をそれぞれ受賞しました。

11月25日 【岩手県公会堂】

「いわて水と緑の交流フォーラム」岩手県知事に表彰されました

釜石東中学校



釜石東中が令和5年度岩手県環境保全活動環境保全部門で表彰されました。長年実施している根浜海岸の清掃活動の他、海浜植物の播種・育苗・植栽並びに岩手県立大総合政策学部と連携した根浜海岸の再生活動や学校周辺と「釜石祈りのパーク」などにおける美化・環境保全活動への取り組みが評価されました。

受賞をうけた佃校長先生（右端）

東日本大震災 災害義援金を追加交付します

交付時期	12月22日(金)から順次
対象	第3次配分金の追加配分金の交付対象者(死亡、住家の全壊・半壊) ※登録済みの口座へ入金するため、申請は不要です。ただし、この1年間で受取人が死亡、または受取口座を変更した場合は、ご連絡ください
義援金の金額	①死亡または行方不明見舞金=対象者1人当たり2,230円、②住家損壊等見舞金(居住している住居が全壊)1世帯当たり2,230円、③住家損壊等見舞金(居住している住居が半壊)=1世帯当たり1,730円

問い合わせ 市地域福祉課 地域福祉係 ☎ 22-0177

各種相談

内容	予約	日時	場所	申し込み・問い合わせ
岩手弁護士会 無料法律相談	要	12月27日(水)、1月10日(水) 10時~15時	市消費生活センター ☎ 22-2701	
多重債務 弁護士無料相談	要	1月16日(火) 10時~15時		
人権相談	要	1月5日(金) 13時~16時		
証明相談	要 ※前日まで	1月11日(木) 10時~12時		宮古公証役場 ☎ 0193-63-4431
法テラス弁護士 巡回無料法律相談	前日まで	1月11日(木) 13時~15時30分		法テラス気仙 ☎ 0570-078385、 IP電話050-3383-1402

今月の納税

【固定資産税 第3期】

【国民健康保険税 第6期】

納期限 12月25日(月)

休日納税相談

期日 12月24日(日)
時間 9時~15時
場所 市役所税務課
問い合わせ 市税務課 ☎ 27-8417

夜間納税相談

期日 12月26日(火)、27日(水)
時間 17時15分~19時15分
場所 市役所税務課
問い合わせ 市税務課 ☎ 27-8417

釜石市の人口と世帯(11月)

男	14,322人	(-21人)
女	15,661人	(-27人)
合計	29,983人	(-48人)
世帯	15,739世帯	(-24世帯)

※()は前月比

第9回 かまいしこども園
☆クリスマスキャロル☆

日時 12月23日(土) 9時20分~
11時30分
場所 市民ホールTETTO ホールB・ロビー
内容 園児による聖誕劇・歌、ゲストによる演奏など
問い合わせ かまいしこども園
☎ 27-8273 fax 27-8275

地雷撤去のため
書損じハガキを集めています

カンボジアの地雷被害を無くす為、書損じハガキなどを集めて換金し、地雷撤去団体へ寄付しています。ハガキ2~3枚で1m²の地雷撤去費用になります。
対象 書損じのハガキ、未使用的ハガキ・切手・テレホンカード、QUOカードなど
期間 令和6年3月31日(日)必着
送付先・問い合わせ (一財)カンボジア地雷撤去キャンペーン ☎ 814-0002 福岡市早良区西新1-7-10-702 ☎ 092-833-7575

まちのお知らせ
Informationシルバー人材センター
入会説明会

日時 12月27日(水)、1月25日(木)、
2月22日(木)
各日10時(1時間程度)

場所 釜石市シルバー人材センター事務局(浜町1-1-1 市営釜石ビル201号)

対象 市内在住の60歳以上の人
※必要な持ち物等はありません
問い合わせ (公社)釜石市シルバー人材センター ☎ 22-2182

参加者募集
釜石市民スキーバスツアー

開催日 1月21日(日)
場所 八幡平リゾートパノラマ&下倉スキー場

参加料 大人5,000円 中学生以下4,000円
※2月18日(日)安比高原スキー場へのツアーもあります

問い合わせ 釜石市スキー協会事務局 小川 ☎ 090-2793-0606



第50回 大渡どんと祭

日時 1月7日(日)7時~13時 点火13時30分

場所 甲子川大渡河川敷

※餅など食品の持ち込みはご遠慮ください。天候により中止する場合があります

問い合わせ どんと祭事務局 菅原 ☎ 22-1444

移動図書館車「しおかぜ号」1月巡回日程

10日(水)	13日(土)
浜町 篠原浩さん宅前 10:00~10:30	青葉ビル 9:30~10:00
昭和園クラブハウス 10:45~11:15	市役所車庫前駐車場 10:10~10:40
働く婦人の家 11:30~12:00	大只超市営住宅付近 10:50~11:20
中小川 カサ・デ・ファミリア 13:20~13:50	釜石情報交流センター駐車場 11:30~12:00
鈴子町ステーションホテル駐車場 14:05~14:35	県営上平田アパート4号棟前 13:30~14:00
上平田 教職員アパート付近 14:10~14:40	上平田 教職員アパート付近 14:10~14:40
11日(木)	16日(火)
かまいしワーク・ステーション 9:50~10:20	かまいしワーク・ステーション 9:40~10:10
鵜住居保育園 10:40~11:10	平田地区生活応援センター 10:20~10:50
五葉寮 11:15~11:45	平田災害公営住宅前 10:20~10:50
沢口製パン前 13:15~13:45	平田こども園 11:00~11:30
鵜住居公民館前 14:00~14:30	県水産技術センター 12:00~12:30
12日(金)	17日(水)
松原公園付近 9:30~10:00	平田駅前 9:20~9:50
唐丹公民館前 10:30~11:00	あいぜんの里 10:00~10:30
栗林町仮設団地跡 13:00~13:30	デイサービスセンター善 10:40~11:10
砂子畠集会所前 13:40~14:10	上平田ニュータウン集会所前 11:20~11:50
18日(木)	30日(火)
そんぽの家 GH 釜石平田 13:45~14:05	岩手大学 釜石キャンパス 13:00~13:30
唄貝 チビッコ広場前 10:00~10:30	そんぽの家 GH 釜石平田 13:45~14:05
洞泉市営住宅前 10:40~11:10	栗橋地区生活応援センター 10:10~10:40
洞閑地区コミュニティ消防センター前 11:20~11:50	上栗林地区集会所前 10:55~11:25

釜石市立図書館(1月の休館日)

1日、2日、3日、4日、8日、9日、
15日、22日、29日、31日

※休館日の確認や図書の
検索などができます⇒

19日(金)

大畠団地集会所前 10:30~11:00

甲子地区生活応援センター 11:10~11:40

23日(火)

只越復興住宅1号棟前 10:00~10:30

かまいしこども園 11:00~11:30

釜石小学校 13:00~13:30

中妻地区生活応援センター 13:40~14:10

24日(水)

源太沢公園前 9:30~10:00

甲子林業センター駐車場 10:20~10:50

25日(木)

双葉学童育成クラブ 15:00~15:30

26日(金)

鵜住居幼稚園 9:30~10:00

鵜住居小学校 10:00~10:30

鵜住居町日向アパート前 10:40~11:10

栗林小学校前 12:50~13:30

県営両石アパート 14:00~14:30

30日(火)

栗橋地区生活応援センター 10:10~10:40

上栗林地区集会所前 10:55~11:25

釜石地区合同庁舎 12:00~12:30

(交通事情により多少のずれが生じることがあります)

問い合わせ 図書館 ☎ 25-2233

